

令和元年度 「家庭・福祉」 専門部活動報告

「家庭・福祉」専門部では、通常事業として以下の活動をしている。

【山辺高校】

- ①包丁講習会 ②食育講座
- ③デザート講習会 ④和菓子講習会
- ⑤洋菓子講習会

【山本学園】

- ①ウォーキングセミナー
- ②ショー企画セミナー
- ③手芸講習会(コサージュ講習会)
- ④企業訪問

「包丁講習会」では、7月に1年生を対象に実施した。大阪の堺市から講師を招き、包丁の名称や特徴、各自の包丁の手入れ、材料に合わせた調理技法を詳細に学んだ。実際に包丁を研ぎ、研ぎ方のポイントを教わった。技術向上以前に道具の大切さを学習した。また、「食育講座」では、今年



庄内文化伝道師による講習

度も庄内文化伝道師海月店主須田氏を招き、庄内浜で漁獲された「ふぐ」をさばいた。また、庄内浜で捕れた魚の種類を学習するとともに漁師の後継者不足や自然環境の変化によって漁獲量が減っているなどの情報を得ることができた。「デザート講習会」は、2年を対象にした講習で、「D. joie」の店主武田氏を招き、1月に実施予定である。コース料理で出されるデザートの役割について学習する。菓子作成にあたっての理論や目でも楽しめるような盛りつけ方などを教えていただく。デザートが食事最後の楽しみにつなげられるものであることを学習する。「和菓子講習会」は、今後の予定であるが、3年生を対象に、喜代松やの菓子職人の笠原氏を招いて、1月に実施予定である。日本の食文化にふれながら、練りきりを中心に和菓子

を学習する予定となっている。また、1年対象に「洋菓子講習会」を2月実施する予定である。菊屋の菓子職人の渡辺氏を招き、スポンジの気泡性、クリームの種類、シュー生地の特徴について実演等を交えて学習する予定である。さらに菓子職人として大切な衛生面、慎重さ、大胆な発想についても学習する予定となっている。

山本学園高校では、イベントが出張ファッションショーであることから、ウォーキング教室を開催している。ダンスインストラクターの萬年氏を招き、1年では「ファッション造形の基礎」を学習し、人体構造とファッションについての基本を学習し、2年では「ファッション造形」と題して1年の応用を学習した。さらにファッションショーの土台であるウォーキングの基礎から美しく見せる方法について学ぶことができた。また、ショー企画セミナーでは、ファッションショーを企画するにあたり、テーマとその流れ、音響等についても学習した。この場合、服装と光、音響のバランスがお客さんに対してどのように見えるかを学んだ。手芸講習会ではいろいろな手芸の魅力、小物の特徴を学習した。さらに、フォーマルドレスのポイントとなるブーケ製作の基礎を学ぶため、コサージュについて学習した。一人ひとりの個性を活かしたコサージュとブーケを完成させることができた。今年新たな取り組みとして、縫製などの地元企業を訪問し、研修を行った。訪問先は、佐藤繊維、米富繊維、オリエンタルカーペット、パオラレディである。訪問後、それぞれの企業についてまとめることができた。今後の予定として、米沢の行方織物の方を招いての講演会と竹田和裁研究所への訪問を予定している。



企業訪問